



子どもと共に

楽しむ「絵本」と

「お話」と

「わらべうた」

(第3回)

日時 11月26日(日)

午後二時～四時

会場 熊本市

国際交流会館

講師 廣渡しずのさん



食卓の周辺

※先月(九月二十五日)は友人と大観峰に登りました。ふもとまで車で、途中コンビニで昼食を買い、山頂で、阿蘇平野を眺めながら美味しくいただきました。

※十月一日は、川尻の酒造元の新酒の会に誘われました。四日は、友人とデパートで昼食。六日は我が家で、夜七時から次年度の熊本子どもの本の研究会の活動についての話し合い。翌七日から九日まで娘が帰熊。長男と娘が一人暮らしの私のことを心配して、毎月帰ってきてくれます。

★ ※今月は、十一、十二、十八、十九日の四日間。夜、ぐるんぱ(保育士さんの会)の勉強会。勉強会は長年続けてきましたが、来年三月の発表会で、続けてきた保育士さん方のお話の会の講師を止めさせていただくことにしました。沢山楽しんで、勉強させてください。ありがとうございました。保育士の皆さんに感謝していました。これからは、保育の現場でお話をたくさん語っていただくことを願っております。

※今月十三日、友人と小代山に登りました。築地の蓮華院までは車で、帰途、道端のお店で甘酒饅頭を買い、冷凍して、食べたい時に一個ずつ解凍することにしました。

友人は高校の同級生ですが、阿蘇山登山では足がこわったのと、私はどうも無かったと言いましたら、元気が良いと感心していました。

★ ※来年度の活動については、只今、各講座の担当者に連絡して、話し合ってもらっています。

熊本子どもの本の研究会のお話と子どもの本の活動は、これからもずっと続けていきたいと思っておりますので、お力添えよろしくお願いたします。会報も続けていきますので、会員の皆様の活動や暮らしをぜひお寄せくださいませんか。また子どもゆめ基金活動にも申請いたします。

次年度のことについては、二月の会報で皆様にお知らせして、会員の継続・新入会員の募集につなげていきたいと思っております。どんな形でもよろしいので、皆さん方の結束で活動は続いていきます。会報の充実にも努めていきたいと思

います。

★ ※我が家の庭は、只今、赤ミズヒキとホトトギスの花が満開です。玄関にも仏壇に活けています。わが家の庭は、雑草の庭ですが、趣があつていいものです。

斜め前のSさんの庭には桜の大木があり、落ち葉が道に毎日たくさん落ちていきます。近くに住んでいる娘(M)さんがせっせとはいっておられ、我が家の前の道まで掃かれるので、恐縮して挨拶にできませんでした。小学生の頃は、我が家の庭で、娘たちとよく遊んでいたのを懐かしく思いました。Mさんと娘は同じ年です。娘が帰熊したら「一緒にお茶を飲みたいですね」おっしゃってくださいました。

編集 田原三容子・安田晶子

横田幸子



(横田 幸子)

特定非営利活動法人

熊本子どもの本の研究会 発行

〒861-8029

熊本市東区西原一丁目一五の二四

T/F 096-3825090